

同意書コピー返却を再要求 土地連

同意書コピー 返却を再要求

土地連

【嘉手納】来年5月に期限が切れる米軍用地の賃貸借契約で、県軍用地等地主会連合会（土地連）の浜比嘉勇会長は20日、再任された真部朗沖縄防衛局長と同防衛局で面談し、同意書のコピーの返却を再度求めた。真部局長は「予約締結へ同意する地主と拒否する地主を判別するために必要であり、引き続き保管する必要がある」と従来の見解を繰り返した。

浜比嘉会長は「信頼を裏切っている。（契約の）協議が続けられなくなっても

いいのか。これ以上国にはだまされない」と批判。同意書のコピーを返却するか、目的以外には同意書を使用しないと明記した公文書の提出を要求した。

真部局長は、一川保夫防衛相と相談した上での回答と説明し「いずれ返すことは可能だ。適切な形で契約に至るよう努力したい」と理解を求めた。

面談後、浜比嘉会長は記者団に対し、年明けにも再び上京し、一川防衛相に抗議する考えを示した。